

ひがよどで

つながる

2025年には、団塊の世代の方が75歳以上を迎えます。高齢になっても、誰もが住み慣れた東淀川区で自分らしく生活できるように、高齢者の介護予防に取り組む生活支援コーディネーターが調べた情報をお届けします。

生活支援
体制整備事業

高齢者の居場所づくりや、 ささえ合いの仕組みづくりをお手伝い

介護保険法に位置づけられた事業として、高齢者の介護予防に取り組んでいます。高齢になっても役割を持って生活することや、声をかけ合えるご近所づきあいがあることは、地域でイキイキと暮らすことにつながります。

平成29年度から生活支援コーディネーター1名が配置され、住民ニーズ調査や東淀川区がこんな地域ならいいなについて話しあう「協議体」会議の開催、定年後の男性が活躍する豊新地域「おやじカフェ」の立ち上げ支援や、買い物課題のある相川地域で区内の商店の協力のもと「楽市楽座オーリーブマーケット」の立ち上げ支援などを行ってきました。

令和3年度から、区全域を担当する第1層生活支援コーディネーターに加え、区内に4か所ある地域包括支援センター圏域ごとに第2層生活支援コーディネーターが配置されました。より、地域に密着した活動に取り組みます。

地域の集いの場一覧
など役立つ情報を掲載



ほほえみにて配布中

楽市楽座オーリーブ
マーケット



私たちが、
生活支援
コーディネーター
です。

区全域（第1層）兼
南西部地域包括支援センター圏域担当

淡路・西淡路・東淡路・啓発

佐村河内（さむらこうち）

北部地域包括支援センター圏域担当

東井高野・井高野・大隅西・
大隅東・小松

肝付（きもつき）

区地域包括支援センター圏域担当

大桐・大道南・豊里・豊里南・豊新

城（じょう）

中部地域包括支援センター圏域担当

新庄・菅原・下新庄

伊木（いき）

コロナ禍でも、
工夫して活動中

プランター農園

収穫した野菜を 「子ども食堂」へお届け

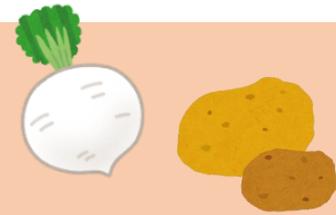
若年性認知症の方の居場所が少ないという地域の課題をうけて、野菜や花の栽培を通した、「居場所づくり」と「役割づくり」ができないかと、3年前からほほえみで「プランター農園」を開催しています。

参加者みなで、植え付けから栽培、育った野菜の収穫をします。コロナ以前は、収穫した野菜を調理して食べていました。

集まることが難しい今、収穫した野菜は、子ども食堂の食材に役立ててもらおうと、主催している NPO 法人 pokkapoka さんに届けています。参加者みずから届けることで、その役割を実感でき、喜びもひとしおです。



子どもが食べやすい野菜を
育てよう！



往復はがきで絵手紙交流

岐阜県大野町では、町内外の絵手紙教室の講師と生徒さんにご協力を得て、往復はがきによる絵手紙交流を実施されました。

新型コロナウイルス感染の懸念から、人との繋がりが断たれかねない状況の中、地域住民との繋がりを少しでも感じてもらい、心身の健康につながるように心のこもった絵手紙をお届けしたら、お礼の言葉とともに普段の様子のお返事をいただいたそうです。返信欄にお困りごとに関する記載欄を設けて、必要な情報があれば地域の民生児童委員さんに繋ぐようにされたそうです。

～東淀川区でも取り入れてみませんか？～

コロナ禍での
つながりづくり

岐阜県大野町
の
取組み



**新型コロナワクチン接種会場が
地図上で分かります。**

地図情報サイト「マップナビ おおさか」

<https://www.mapnavi.city.osaka.lg.jp/osakacity/Map?mid=29>

予約サイトでの予約は、「接種券番号」と「生年月日（西暦8ケタ）」と「メールアドレス」の入力が必要です。

集団接種会場では、1回目の接種後、その場で2回目の予約をします。



高齢者のつどいの場を知りたい、高齢者のつながりづくりに取り組みたい等、お気軽にご相談ください。

大阪市東淀川区社会福祉協議会 生活支援体制整備事業

〒533-0022 東淀川区菅原 4-4-37 在宅サービスセンター「ほほえみ」

TEL : 06-6370-1630 FAX : 06-6370-7330